

研究社 日本語口語表現辞典

KENKYUSHA'S DICTIONARY OF JAPANESE COLLOQUIAL EXPRESSIONS

〔監修・執筆〕

山根智恵

〔編集委員・執筆〕

佐藤友子・松岡洋子・奥村圭子

◎他、執筆者12名(すべて、現場の日本語教師)

四六判 上製 ビニール装 函入 1200頁

定価(本体4,600円+税)

ISBN978-4-7674-9112-7 C0581

10月24日 発売予定

「国語辞典」ではわからない、
日常の〈話し言葉〉や〈慣用句〉を理解して
使いこなすための「日本語辞典」です。

一般の国語辞典には載っていない、あるいは載っていても使い方や例文が不足しているために、中上級の日本語学習者が不便を感じたり、日本語教師が指導するのに苦労している「口語表現」「話し言葉」に焦点を当てた日本語辞典。くだけた表現や流行言葉・若者言葉だけでなく、古くさい表現や慣用句・決まり文句、専門用語や方言でも、日常の「話し言葉」として使われている日本語は積極的に取り上げた。また、実社会や新聞・雑誌で使われている「ビジネス日本語」の微妙なニュアンスも分かるよう解説した。見出し語は約3,000語。



〔Chief editor, contributor〕

Chie Yamane

〔Editorial committee, contributors〕

Tomoko Sato,
Yoko Matsuoka,
Keiko Okumura

and others for a total of 12 contributors,
all active Japanese-language instructors

Size 14.3×19.7cm / 1200 pages

¥4,600 (tax not included)

ISBN978-4-7674-9112-7 C0581

On sale 24 October

A Japanese dictionary with
the spoken words and expressions
you hear everyday!

This dictionary focuses on the colloquial expressions and spoken language that inconvenience Japanese language learners and pose a challenge for teachers as they are either not found in the usual Japanese dictionary, or no example or explanation is given for their use. In addition to informal expressions and words used by the younger generation, the dictionary includes old-fashioned words and dialect used in spoken language. About 3,000 entries.



研究社 日本語コロケーション辞典

KENKYUSHA'S DICTIONARY OF JAPANESE COLLOCATIONS

〔監修・執筆〕 姫野昌子 〔編集委員・執筆〕 柏崎雅世・藤村知子・鈴木智美

〔Chief editor, contributor〕 Masako Himeno

Selected popular title

日本語の正しいコロケーションが分かる

〔Editorial committee, contributors〕 Masayo Kashiwazaki, Tomoko Fujimura, Tomomi Suzuki

Learn what words go together in Japanese!

一般の国語辞典ではなかなか引くことができないコロケーション(語と語の慣用的な結びつき)に着眼した日本語辞典。「正しい日本語」を用いるための「お手本」となる生きた例文4万5000超を収録。分類して示される20万を超える連結例は文筆業の方々にも便利。

This dictionary focuses on collocations (conventional word combinations), which are almost impossible to find in the usual Japanese dictionary. Contains over 45,000 living example sentences that serve as a model for correct Japanese. Over 200,000 example collocations shown by category.

四六判 ビニール装 函入 1304頁 定価(本体5,600円+税)
ISBN978-4-7674-9110-3 C0581

Size 14.3×19.7cm / 1304 pages / ¥5,600 (tax not included) / ISBN978-4-7674-9110-3 C0581

注文欄 ORDER FORM

研究社 研究社刊	日本語口語表現辞典 KENKYUSHA'S DICTIONARY OF JAPANESE COLLOQUIAL EXPRESSIONS	定価(本体4,600円+税) ISBN978-4-7674-9112-7 C0581 ¥4,600 (tax not included)	申込数 (COPY / COPIES)	書店名(印) BOOKSTORE
	日本語コロケーション辞典 KENKYUSHA'S DICTIONARY OF JAPANESE COLLOCATIONS	定価(本体5,600円+税) ISBN978-4-7674-9110-3 C0581 ¥5,600 (tax not included)	申込数 (COPY / COPIES)	
お名前 NAME			TEL	
ご住所 〒 ADDRESS			FAX	

*表示の価格は本体価格です。別途消費税がかかります。

研究社 日本語口語表現辞典

(監修・執筆) 山根智恵 (編集委員・執筆) 佐藤友子・松岡洋子・奥村圭子
四六判 上製 ビニール装 函入 1200頁 定価(本体4,600円+税)
ISBN978-4-7674-9112-7 C0581

10月24日 発売予定

KENKYUSHA'S DICTIONARY OF JAPANESE COLLOQUIAL EXPRESSIONS

(Chief editor, contributor) Chie Yamane
(Editorial committee, contributors) Tomoko Sato, Yoko Matsuoka, Keiko Okumura
Size 14.3×19.7cm / 1200 pages / ¥4,600 (tax not included)
ISBN978-4-7674-9112-7 C0581

On sale 24 October



本辞典の特長

・《使い方》の項では、見出し語の「コロケーション」(語と語のつながり)を示した。

・《解説》では、見出し語の語源や由来などにも言及し、読み物としても楽しめる。(例)「シカトする」「ポシャる」「お愛想」(=お勘定)「ダサイ」「おくびにも出さない」「ごり押しする」「うだつが上らない」「にっちもさっちも」「とどのつまり」等々、豊富。

・見出し語が持つニュアンス: 否定的/肯定的、上から目線/敬う気持ち、くだけた表現/かしこまった表現、丁寧/下品・粗雑、高年齢層/若者、男言葉/女言葉...といった実際の使われ方を明示した。

・《表記》の項では、その見出し語の一般的な表記法を示した。(例)「鯖を読む」「さばをよむ」「サバを読む」のいずれがよく使われる傾向にあるか、など。

・《会話例》では、よりリアルで、その見出し語に相応しい使われ方を「対話形式」で示した。また、日本人の代表的な姓名を積極的に盛り込み、振り仮名を付けた。

・学習者の便を考え、漢字には振り仮名(ルビ)をなるべく多く付けた。文脈によって読み方の変わる漢字には特に留意した。

えんりよはむよう【遠慮】
《使い方》(ここでは、こ
《解説》「遠慮」には、言葉や行動を控えめにする、「無用」には、「心配
ご無用」「問答無用」のように、必要ない、という意味がある。ここから、
控えめにする必要はないことを表す。招待した時に、招かれた客が
遠慮しないよう言葉をかける際に使用される。

《会話例》

A: こんなにたくさん、おいしそうなものばかり。何から食べようか、
迷っちゃいますね。

B: ここでは遠慮は無用ですから、どんどん召し上がってください。

おあいそ【御愛想】 勘定。精算書。支払い。

《使い方》おあいそ(する、お願いします)

《解説》「愛想」は人に好ましい印象を与える対応の仕方を意味する。店
の人が客に勘定書を渡しながらか、「愛想尽かしなことですが」「お愛想が
なくて申し訳ありません」などと言ったことから転じて、精算書や支払
いを意味するようになったと言われている。おもに、居酒屋などで、そ
の場で支払ったり、レジに行く前に支払い金額を確認したりする場合に、
「おあいそ(お願いします)」の形で使用される。中高年齢層が用いることが
多い。

《表記》「おあいそ」と書くことが多い。

《会話例》

A: すみません。おあいそお願いします。

B: 7皿と生ビールですね。2150円になります。

おあいにくさま【御生憎様】 あなたの意に反した結果になった。

《使い方》お生憎様(でした)。

《解説》「生憎」は、物事が予想通りに進まず、残念だ、という意味であ
る。ここから、相手の言ったことが自分を見下したり、挑戦的だったり
した場合や、あなたには残念だっただろうが、そうはならなかったと反
論する前の皮肉として使用される。女性が使うことが多く、男性は「生
憎だな」を使う。「御」「様」といった敬語表現が用いられているが、失

ちくる 隠していることを秘密のうちに他人に言う。告げ口する。

《使い方》(先輩、先生)にチくる

《解説》「ちく」は「くち」を反対にしたものという説や、「ちくりと言
う」から来ているという説などがある。人の失敗や秘密を、本人の許可
を得ることなく、隠れて別の人に知らせることを表す場合に使用される。
若い世代がぐだけた場面ですることが多い。元々は「告げ口をする」こ
とを意味する不良少年の言葉なので、使用には注意が必要である。

《表記》「チくる」と書くことが多い。

《会話例》

A: お前、今日のこと、先公にチくんや。

B: 同罪なのに、チくるわけねーだろ。

ちちんぷいぷい すぐ治るよ。何が起こるかな。

《解説》一説に「智仁武勇は御代の御宝」という表現から来ていると言

Key features

How to use:

Words are shown in collocation (the correct combination of words).

Commentary:

Many unusual word origins that are enjoyable reading in themselves, even for non-specialists. For example, "shikato-suru", "posharu", "oaisou" ("the tab"), "dasai", "okubi-nimo dasanai" and "gorioshi-suru".

Notation:

The most common ways to write the collocation. For example, "saba-wo yomu" in kanji, hiragana or a combination of katakana and kanji.

Conversational examples:

How the expression is used in real conversation. Kana readings are provided for many kanji to help language learners.

*本文見本(原寸 100%)は編集途中のものです。訂正加筆されることがあります。

*表示の価格は本体価格です。別途消費税がかかります。